株式会社三友製作所

茨城県常陸太田市

生産性向上 需要獲得 担い手確保 ものづくり サービス

顧客に信頼感、従業員に充実感、地域に存在感を与えることを目指し、常に挑戦し続けるテクノロジー創造企業

- ○産業技術総合研究所との共同研究等を通した次世代技 術の開発と、これによる高付加価値機器の製品化
- ○IoT技術の活用により、3つの製造拠点の見える化と、 データの活用による稼働率の大幅向上を実現
- ○新入社員から管理職まで、階層別に設定された教育プログラムでキャリア形成

企業基本情報

所 在 地 茨城県常陸太田市馬場町 457

電話 /FAX 0294-72-2245/0294-73-0459

U R L http://www.sunyou-ss.co.jp/

代表者 代表取締役 加藤木 克也

設 立 1946年

資 本 金 4,500万円

従業員数 194人



会社概要

医療用分析機器関連製品の製造、電子顕微鏡関連の付属品の製造、半導体故障解析用ツールの製造を行うモノづくり企業。1946年の創業以来の精密加工技術をベースに医療用分析機器関連製品の製造を行うが、近年、次世代を見据えた技術開発にも取り組み、「ナノマニピュレーションステージ」や「マイクロプラズマ加工装置」などを製品化。社員が独自性をもって、お互いの持ち味を活かし、「顧客に信頼感、従業員に充実感、地域に存在感を与える」モノづくり企業を目指している。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

>>> 産総研との共同研究等による次世代技術の開発

大手電機メーカーの協力企業として、医療用分析機器関連製品を製造。産総研との 共同研究等をとおして次世代を見据えた技術開発に取り組み、「ナノマニピュレーショ ンステージ」や「マイクロプラズマ加工装置」などの高付加価値超精密機器を製品化。 超精密機器の設計・開発・製造拠点として、2014年7月に「テクノセンタ」を 建設し操業開始。これらの超精密機器製品は、半導体開発に必要な評価機器として、 我が国のイノベーションを支えている。



新設したテクノセンタの設備

>>> IoT 技術による製造拠点の見える化と製造設備稼働率の向上

IoT 技術を活用し、地理的に分散した 3 つの製造拠点の生産設備の稼働状況を可視化することに取り組んだ。開発には若手社員が主導的に生産現場の新しい生産管理の仕組みを考案し、IoT 関連企業とともに、ニーズに合致した仕組みを共同開発。工場内だけでなく、遠隔地からでも、経営者や生産管理者が設備の稼働状況を把握可能になった。また、蓄積したデータを解析した結果、様々な生産現場の改善すべき点が把握可能になり、設備の稼働率を 25%程度向上させることができた。



IoT による 3 拠点の見える化と稼働率向上

>>> 階層別に設定された教育プログラムでキャリア形成

新入社員には図面の見方、設計担当には 3D-CAD、管理者には管理職研修など、階層別に細かく設定した教育プログラムを実施し、キャリア形成を図っている。技能者については、旋盤、マシニングセンタなどの技能研修を実施し、全員に国家技能検定 2 級以上を取得させている。これにより、高精度な加工技術の維持・高度化を推進している。高校、産業技術専門学院、大学など多様な人材を確保している。県外から UIJ ターンの大学・大学院卒業生、女性等の技術者も採用している。



技能研修で加工技術の維持・向上